

第一章 本研究の背景と目的

1-1 研究の背景

1-1-1 環境イメージと環境問題との関係について

環境イメージとは、人間が景観を認識する際、人間がどのように景観を認識しているかである¹⁾。

近年、“地球”というイメージを用い、「地球にやさしい」という環境配慮行動を誘導しているものが特になくなってきているが、「地域」はあまり対象にされず、曖昧過ぎるため、なかなか身近なものとして意識しにくい。しかし、身近な「川」や「湖」といった環境であれば、より環境配慮行動をするために意識することができるとされる。従って、より身近な環境イメージの形成が、一層の環境配慮行動を誘導するために求められている。

例えば、ゴミの分別という活動に於いて、そこには「ゴミ」-「地域」-「地球」という繋がりがイメージとして認識されることで、積極的に分別活動を興すものと思われる。すなわち、環境イメージというものは、環境計画において人々の認識と行動を繋ぐものとして、重要な要素である。

環境イメージを把握することで、地域が都市開発等で変容を余儀なくされた際に、人々が環境イメージの変容を嫌えば、環境イメージのあまり変容しない開発に抑えることができ、乱開発を防ぐことができるということや、廃棄物の不法投棄のような地域環境の重要性を理解していない行動を減少させることができる。以上のことから、環境イメージが地域環境の保全に役立つといえる。

1-1-2 環境イメージとしての歌について

歌は、歌うことによって身体に刻み込まれていくものである。例えば、旧制第三高校の学生が作詞した琵琶湖周航の歌が、琵琶湖周辺に住む人がほぼ知っているということ、琵琶湖周航の歌には琵琶湖周辺の景観が読み込まれていることをあわせ考えると、歌詞を分析することによって環境イメージを把握することができるといえる。

また、既往の校歌研究としては、浅見雅子・北村眞一²⁾、折原明彦³⁾、北原理雄⁴⁾、矢部恒彦・北原理雄・徳山郁芳⁵⁾、石川貴士他⁶⁾、北原理雄⁷⁾等がある。

1-2 本研究の対象

1-2-1 環境イメージとしての校歌

校歌とは、「その学校の教育理念や校風などを内容とし、学校で制定して、生徒たちに歌わせる歌」『大辞林』⁸⁾と定義されている。校歌は、一般的に教育理念や校風を掲げ、同時に郷土の歴史、風土を詠い上げるという共通の形式を持っている。そのため、校歌に詠われている景観は、地域の特性を共有した景観を反映しているものであると考えることができる。校歌に詠われている歌詞は、その地域の誇るべき環境要素であるといえるのでは

ないか。したがって、誇るべき環境要素の集合体としての歌詞を分析することによって、環境イメージを抽出することができる。また、校歌は、その作成された時代の環境観を反映しているだろう。

さらに、地域的にどこにでも同じような形態で散布しているものであり、地域の環境イメージデータとして比較的同じようなデータ源として活用できる。そして、だいたいどこでも同じような校歌を持っているのである。

また、旧校歌および新校歌との変遷から、環境イメージの変遷も追えると考えた。

1-2-2 対象地域の概要

本研究では、和歌山県の全域を研究対象とする。

和歌山県は本州の最南端にあたり、近畿地方の南部、紀伊半島の西半を占めている(図1-1)。県境は北部の和泉山脈を境に大阪府、東部は真土峠から護摩壇山、果無山脈で奈良県、南東部は熊野川を境に三重県と接している。



図1-1和歌山県地図

また、和歌山県の大半を占める紀伊山地は雨量が多く、いずれも水量は豊富な西ないし南西方向に流れる紀ノ川、有田川、日高川、富田川、南流する熊野川、古座川などの川がある。

全県的なレベルでの様相を見るために、小学校、中学校、高校まで全部を揃える。

また、イメージの変遷を追うため、旧校歌にも注目した。

1-3 本研究の目的

- 一、和歌山県の地域環境イメージを知り、把握すること
- 二、環境イメージを出すことによって、開発等による地域環境の破壊からの保全に役立てること
- 三、旧校歌と現在の校歌を比較しての地域イメージを分析するという分析の手法の提言をすること

本研究の目的は、以上の三つである。

引用文献

- 1)近藤隆二郎(1994):環境イメージの発達過程における役割行為の意義と効果に関する基礎的研究,大阪大学学位論文, p.19
- 2)浅見雅子・北村真一(1996):校歌 - 心の原風景 -, 学文社
- 3)折原明彦(1997):校歌の風景 - 中越地区小中校歌論考 -, 野島出版
- 4)北原理雄(1990):校歌に謳われた都市の景観構造に関する研究 - 伊勢平野の3都市を事例に -, 第25回日本都市計画学会学術研究論文集, p.673-678
- 5)矢部恒彦・北原理雄・徳山郁芳(1995):小学校校歌に謳われた全国の地域景観イメージに関する研究, 日本建築学会計画系論文集, p.111-122
- 6)石川貴士他(1993):小学校校歌にみる福岡の環境イメージ, 環境システム研究Vo.17, p.257-263
- 7)北原理雄(1993):校歌に謳われた都市の景観構造とその変容—柏・八千代・銚子を事例に -, 千葉大学工学部研究報告, p.13-23
- 8)三省堂:大辞林, 三省堂, <http://dictionary.goo.ne.jp/cgi-bin/jp-top.cgi>

